

安全性データシート

改定日: 2023年5月10日

前作成日: 2017年11月15日

SDS番号: 154-16

セクション 1: 物質 / 混合物、および企業 / 業務の識別

1.1. 製品識別

613 モリ・グリース

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途: 二硫化モリブデンを配合した多目的極圧グリース。石油ベース / 合成潤滑剤。

使用上の制限: 情報なし

1.3. 安全性データシートのサプライヤ情報

会社:

A.W. CHESTERTON COMPANY

860 Salem Street

Groveland, MA 01834-1507, USA

電話: +1 978-469-6446 Fax: +1 978-469-6785

(月-金: 8:30-5:30 PM 東部標準時)

SDSの要求: www.chesterton.com

Eメール (SDSに関する質問): ProductSDSs@chesterton.com

Eメール: customer.service@chesterton.com

供給元:

1.4. 緊急時電話番号

1日24時間、年中無休

Infotrac (追跡) 電話番号: +1 352-323-3500 (料金受信人払い通話)

セクション 2: 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

2.1.1. GHSによる分類

眼刺激、区分 2A, H319

2.1.2. 追加情報

なし

2.2. ラベル項目

GHSによるラベル付け

危険の絵表示:



信号語: 警告

危険有害性情報: H319 強い眼刺激。

使用上の注意:	P264	使用后、顔、手、接触した皮膚を充分洗浄してください。
	P280	保護眼鏡/保護面を着用すること。
	P305/351/338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。 次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
	P337/313	眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

補足情報： なし

2.3. その他の危険性

なし

セクション 3： 組成、成分情報

3.2. 混合物

危険成分 ¹	重量%	CAS番号	GHS分類
亜鉛ジアルキルジチオフェート	1 - <3	68649-42-3	皮膚刺激性 2, H315 眼に対する重篤な損傷性 1, H318 水生慢性 2, H411

H(危険)ステートメントの全文：セクション16を参照。

¹分類基準：労働安全衛生法、毒物および劇物取締法、GHS

セクション 4： 応急処置

4.1. 応急処置情報

吸入：	新鮮な空気のある場所に移動してください。呼吸が停止している場合は、人工呼吸を実行してください。医師の診断を受けてください。
皮膚への付着：	石鹼水で皮膚を洗浄してください。汚染された衣類を脱ぎ、再使用す場合には洗濯をすること。炎症が生じた場合は、医師の診断を受けてください。
目に入った場合：	水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。刺激が持続する場合は医師の診断を受けてください。
呑み込んだ場合：	医師の診断なしで無理に吐かせないでください 意識のない場合口から物を与えないでください。直ちに医師の診断を受けてください。
応急手当を行う人の保護：	犠牲者に手当てを施している間は製品に触らないでください。個人用保護具に関する奨励事項についてはセクション888.2.2参照してください。

4.2. 最も重要な徴候と影響（急性および遅延）

目に入ると刺激を与えます。

4.3. 緊急に医師の診察および特別な治療が必要な徴候

高速皮膚注入は、感染、外観の損傷、血液欠乏などの原因となる無出血の刺創を残す恐れがあり、切断が必要になることがあります。外科専門医の治療を直ちに受けしてください。

セクション 5： 火災時の処置**5.1. 消火剤**

適切な消火剤： 二酸化炭素、乾燥薬品、発泡 あるいは 水スプレー

不適切消火剤： 既知の影響なし

5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険性

有害な燃焼生成物： 一酸化炭素、窒素酸化物、リン酸化物。

その他の危険性： 水で発泡することがあります。

5.3. 消防の際のアドバイス

熱に晒された容器は水で冷却してください。消防士に自給式呼吸器の着用を勧めてください。

セクション 6： 漏出時の処置**6.1. 作業者の注意、保護装備、緊急時の手順**

セクション8で指定された露出制御と人体保護を利用してください。

6.2. 環境に対する注意

下水、河川、水路に流さないでください。

6.3. 閉じ込めおよび清掃の方法・材料

流出分は小さな場所に回収してください。吸収性の材料（砂、おがくず、クレー等）で回収し、廃棄に適した容器に入れてください。

6.4. 他のセクションの参照

廃棄処理についてはセクション13を参照してください。

セクション 7： 取扱い及び保管上の注意**7.1. 安全な取扱いのための注意**

セクション8で指定された露出制御と人体保護を利用してください。取扱い後は手をよく洗ってください。

7.2. 安全な保管のための条件（配合禁忌を含む）

熱や湿気のない所に保管してください。

7.3. 具体的な最終用途

予防策は特になし。

セクション 8： 暴露防止及び保護措置**8.1. 管理パラメーター**

成分	日本産業衛生学会 OEL		ACGIH TLV	
	ppm	mg/m ³	ppm	mg/m ³
亜鉛ジアルキルジチオfosフェート	N/A	N/A	N/A	N/A
オイルミスト、鋳物物	N/A	3	(吸入限度)	5

生物学的限界値

構成成分に対する生物学的暴露限界はありません。

8.2. 曝露制限**8.2.1. 設備対策**

条件は特になし。蒸気やミストが発生する場合は、適切な換気を行ってください。

8.2.2. 作業員の保護対策

呼吸器系の保護： 通常不必要。許容限界を超える場合は、認可されたミスト用有機蒸気呼吸マスクを使用してください。(例：欧州規格フィルタータイプ A-P3)。

手袋： 耐薬品性手袋

目 / 顔の保護： サイドシールド付き安全メガネ

その他： 長袖、長ズボンを着用し、身体を清潔に保ち、皮膚との接触を避けてください。

8.2.3. 環境暴露措置

セクション6と12を参照。

セクション 9： 物理的及び化学的性質**9.1. 基本的な物理・化学的性質に関する情報**

形状	グリース	pH	適応せず
色	グレー	動粘	170 cSt @ 40°C (基油)
臭気	石油臭	水溶性	不溶性
においの閾値	未定	分配係数:n- オクタノール/水 (Log Pow)	適応せず
沸点、初留点及び沸騰範囲	未定	20-Cでの蒸気圧	未定
融点・凝固点	未定	相対密度	0.92 kg/l
揮発率%(容量比)	未定	蒸気密度(空気=1)	未定
引火性	未定	蒸発率(エーテル=1)	未定
高/低引火性あるいは高/ 低爆発限界	未定	重量比芳香物含有率 (%)	未定
引火点	適応せず	爆発性	未定
方法	適応せず	酸化性	未定
自己発火温度	未定	粒子特性	適応せず
分解温度	未定		

9.2. その他の情報

なし

セクション 10： 安定性及び反応性**10.1. 反応性**

セクション10.3と10.5を参照。

10.2. 化学的安定性

安定

10.3. 危険な反応の可能性

通常の使用条件では危険反応は起こっていません。

10.4. 避けるべき条件

炎や高熱表面。

10.5. 配合禁忌薬品

液体塩素や濃縮酸素のような強力酸化剤。

10.6. 危険な分解物

一酸化炭素、窒素酸化物、リン酸化物。

セクション 11： 有害性情報**11.1. 毒性影響に関する情報**

通常使用時の主な接触経路： 吸引、皮膚や目への付着。

急性毒性 -

経口： 摂取すると胃腸に刺激を与え、吐き気、嘔吐、下痢を起こすことがあります。

物質	テスト	結果
亜鉛ジアルキルジチオfosフェート	致死量50(LD50)、ラット	2,000-5,000 mg/kg (類似物質)

経皮：

物質	テスト	結果
亜鉛ジアルキルジチオfosフェート	致死量50(LD50)、うさぎ	> 5,000 mg/kg (類似物質)

吸入： ミストあるいは加熱状態では目や呼吸器系に刺激を与えることがあります。

皮膚腐食性/刺激性： 長時間接触すると、に炎症を起こすことがあります。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 目に刺激を与えます。

呼吸器または皮膚の感作： 情報なし

胚細胞突然変異原性： 情報なし

がん原性： 本製品は、国際がん研究機関(IARC)あるいは欧州化学機関(ECHA)の規定する発がん性物質を含有していません。

生殖毒性： 情報なし

STOT - 単回暴露： 情報なし

STOT - 反復暴露： 情報なし

吸引性呼吸器有害性： 入手可能なデータによると分類基準を満たしていません。

その他の情報： 既知の影響なし

セクション 12： 環境影響情報

本製品用に特別に決定された生態毒性データはありません。以下の情報は類似した物質の成分と生態毒性に基づいています。

12.1. 毒性

亜鉛ジアルキルジチオfosフェート: 最も敏感な種でLC50/EC50が1から10 mg/リットル。

12.2. 持続性・分解性

オイル製品は誤って環境に放出されると土地や水の汚染の原因となることがあります。

12.3. 生物蓄積の可能性

情報なし。

12.4. 土壌中の移動性

半固体。非水溶。環境移動性を決定する際は、本製品の物理、化学特性を考慮してください(セクション9参照)。

12.5. その他の悪影響

既知の影響なし

セクション 13: 廃棄上の注意**13.1. 廃棄処理方法**

埋立て処分前に安定化、固化が必要かもしれません。余分な製品は焼却してください。あるいは燃料融和するよう規定されているかもしれません。地方自治体、国家条例を調べ、最も厳しい条件を遵守してください。

セクション 14: 輸送上の注意**14.1. UN番号**

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 適応せず

14.2. UN固有輸送名

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 無害、規制なし

14.3. 輸送危険性分類

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 適応せず

14.4. 梱包グループ

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 適応せず

14.5. 環境への危険性

適応せず

14.6. ユーザーへの特別な注意

適応せず

14.7. Marpol 73/78附則IIによる貨物輸送およびIBCコード

適応せず

14.8. その他の情報

適応せず

セクション 15: 適用法令**15.1. 物質または混合物に固有の安全性・保健・環境規制 / 法規**

日本PRTR

クラスI薬品:

モリブデン及びその化合物

クラスII薬品:

なし

その他の国内規制:

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)

既存化学物質: 二硫化モリブデン (化審法官報整理番号: 1-481)

セクション 16: その他の情報

略語一覧: ACGIH: 米国産業衛生専門家会議
 ADN: 内陸水路による危険物の国際輸送に関する欧州協定
 ADR: 道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定
 ATE: 急性毒性推定値
 BCF: 生物濃縮係数
 cATpE: 変換後の急性毒性推定値
 GHS: 世界調和システム
 ICAO: 国際民間航空機関
 IMDG: 国際海上危険物規定
 LC50: 試験動物の50%を死亡させる致死濃度
 LD50: 試験動物の50%を死亡させる投与量
 LOEL: 最小作用量
 NOEC: 最大無作用濃度
 NOEL: 最大無作用量
 N/A: 該当せず
 PEL: 許容暴露限度
 RID: 鉄道による危険物の国際輸送に関する規定
 SDS: 安全性データシート
 STEL: 短時間暴露許容濃度
 STOT: 特定標的臓器毒性
 TLV: 暴露限界
 その他の略語はwww.wikipedia.orgで調べることができます。

主な参考文献およびデータ出典: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (通称 ナイト、NITE)
 欧州化学物質庁 (ECHA) - 化学物質に関する情報
 米国国立医学図書館毒物学データネットワーク (TOXNET)
 化学分類および情報データベース (CCID)

GHSによる混合物の分類方法:

Classification	Classification procedure
眼刺激性 2A, H319	算出方法

関連するH(危険)-ステートメント: H315: 皮膚刺激。
 H318: 重篤な眼の損傷。
 H411: 長期的影響により水生生物に毒性。

その他の情報: なし

本改訂によるSDSの変更: セクション 1.2, 1.3, 3.2, 5.2, 8.1, 9.1, 11, 13, 15.1, 16.

本情報は使用物質の供給元が発行したデータにのみ基づいており、混合物自体に基づくものではありません。
 使用者の特別な目的に対する製品の適合性に関する保証は一切明示、暗示されていません。適合性は使用者自身が決定しなければなりません。